



# しまとくんの

長崎県立  
島原特別支援学校  
小学部だより

【令和7年2月28日号】



## 令和6年度「居住地校交流」



「居住地校交流」とは、住んでいる校区の小学校へ行き、同学年の児童と一緒に授業に参加したり、遊んだりすることをおして、両校の児童生徒が互いに理解を深め、協力・共同する態度を育てることを目的としています。

令和6年度は、25名の児童が交流を希望し、授業に参加する等の直接交流を実施しました(1年生は年間1回、2年生以上は年間2回の交流が基本)。相手校のお友達や先生とも仲良くなり、今年度も、とても有意義な交流ができました。お世話になったみなさん、ありがとうございました。町で会ったら、お互いに、挨拶をしたり声を掛けたりできたらうれしいです♪これからもよろしくお願いします(‘ω’)ノ



### 授業風景 その1

自立活動(全学年) B 課程



両手で身体を支えながら座り、ジャージの上着に着替えることを頑張っています!(左)ノ両手を同時に使ったり指先を使ったりする学習では、タッパーのふたを、両手に力を入れて閉めることができるようになっていきます(右)

### 授業風景 その2

国語(1~3年生) B 課程



こぐまちゃん絵本「ひらいたひらいた」の物語に出てくる内容や言葉について、実際に見たり、触れたり、体を動かしたりしながら学習しています。



\*しまとくんの ワンポイント島原特支\*

2月3日は節分。今年も、しまとくに、「赤鬼」がやってきました♪

「なきむしおに」や「ねぼすけおに」…いろいろな鬼を退治しました!

